

二〇二二年三月二〇日

馬場うららスタートを告ぐファンファーレ

せいじ

童顔の騎手が鞭打つ競べ馬

もとこ

行厨はゆくりなく会ふ花のもと

はく子

春風やひらりと騎手は馬上へと

あひる

勝ち馬へ人馬一体なる走り

わかば

陽炎のなかを駈けゆく草競馬

なおこ

草競馬春塵砂塵巻き上げて

うつぎ

オッズ板睨む赤ペン草競馬

ぼんこ

勝馬の外差し一気春日燦

素秀

パドックを囲む人垣春麗ら

小袖

春光やハナ差勝負に鞭激し

千鶴

颯爽とパドック歩む春の駒

はく子

パドックの馬体の艶よ風光る

なおこ

馬場うらら暫してこずるゲートイン

せいじ

馬場均すささらの車陽炎ひぬ

よう子

かげろひて機影のよぎる競馬場

もとこ

均したるばかりの馬場へ鴉の子

うつぎ

あたたかやパドック見つむ車椅子

たか子

春塵や馬場に乱れし蹄跡

あひる

名にし負ふ躑躅芽吹くや廣田山

凡士

麗かやパドック巡る駿馬群

わかば

パドックにステップ軽し草競馬

ぼんこ

逸る馬地団駄を踏む草競馬

たか子

定例WEB句会みの選

二〇二二年三月二〇日